

発 言 通 告 書

令和5年2月21日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 山本智紀

次のとおり通告します。

発言順位	2	受領日時	2月 21日 午後 3時 10分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 60 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	ほしふるテラス姫ヶ浜について	(1) 市有施設の指定管理者の状況について (2) 地元の声を伝え解決策を模索する活動に対して、誠意のない対応をした理由を問う。 また、上席はどのような報告を受けてその対応を了承したのか。 (3) 信頼関係構築のための今後の取組、及び完成してから3年を迎える本施設の総括について (4) かんきつ類の収穫アルバイターの宿泊、移住体験や婚活ツアーの拠点活用、短期移住体験、企業等の福利厚生利用や研修としての利用について、これまでの実績と支援実績を問う。
2	第35回トライアスロン中島大会について	(1) 本大会の選手や応援等の受入態勢はどのように整えるのか。 (2) 本市主催のトライアスロン大会を単なる競技大会にするのか、唯一無二の瀬戸内を代表する島を挙げた大イベントにするのか、展望を問う。 (3) 男性の年代別部門表彰と同様に、女性も50代、60代、70代の年代別部門を設置する必要があると考えるがどうか。 (4) 特設の公式ホームページ等での情報発信が整備されていない現状について、市長の見解を問う。
3	松山市地域振興構想策定事業について	(1) 本構想策定の背景、目的及び事業内容について (2) 同じ瀬戸内海の島嶼部振興について今治市と情報交換等は実施しているのか。 また、連携を模索する必要性について考えを問う。 (3) 今後本市島嶼部のマスターブランドをリブランディングして魅力あるコンテンツを再構築することや、商圈とターゲットを絞ったPRを戦略的に行う必要性について見解を問う。

